

油 状 物 質 漂 着 状 況 調 査 の お 知 ら せ

本調査は環境省からの委託を受け、油状物質漂着状況の影響調査を実施します。付近を航行・操業する船舶は十分注意の上、安全確保にご協力願います。

発注者：環境省自然環境局自然環境計画課 TEL：03-3581-3351

受注者：いであ株式会社 九州支店 〒812-0055 福岡市東区東浜1丁目5-12

TEL：092-641-7894 担当：高島 創太郎、西林 健一郎、西 翔太郎(現地携帯 080-8940-0636)

1. 調査時期

調査期間は2月下旬～3月中旬頃までを予定しています(表-1 参照)。

表-1 調査工程

	2018年	
	2月	3月
ROV調査	—	—
採水調査	—	—
予備日		---

※気象・海象等により、多少調査日が前後することがございます。

2. 調査場所

調査は、奄美大島及び宝島の図-1及び図-2に示す、☆印6箇所(予備地点△2箇所)で実施します。

3. 調査方法

3.1. 水中ロボットカメラ(ROV)による油の付着状況調査

図-1及び図-2に示す、☆印6箇所(予備地点△2箇所)において、水中ロボットカメラ(ROV)および水中カメラにより油の付着状況を把握します(図-3参照)。

調査は、1地点1日程度を見込んでいます。

3.2. 採水調査

図-1及び図-2に示す、☆印6箇所(予備地点△2箇所)において、ステンレスバケツによる採水を実施します(図-4参照)。調査は、1地点あたり10分～20分程度を予定しています。



図-1 奄美大島調査位置図

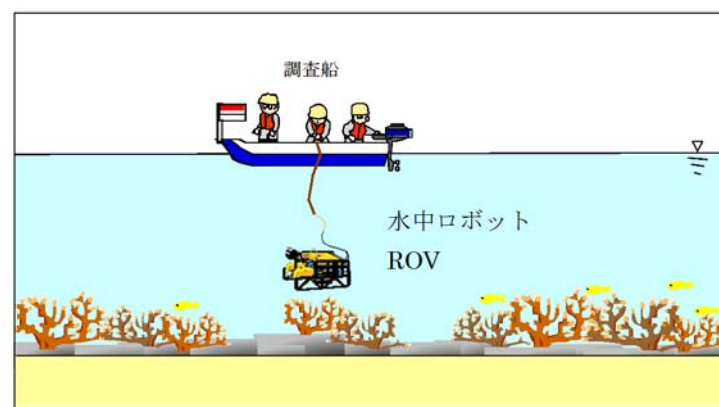


図-3 水中ロボットによる調査状況図

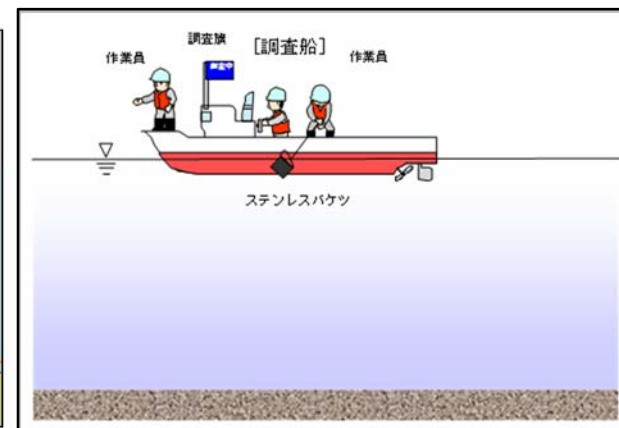


図-4 採水調査状況図



図-2 宝島調査位置図